

久留米大学を受診した患者さんへ

「大学病院看護師の交代制勤務における多様な勤務形態導入が及ぼす身体的、精神的影響について 長日勤に焦点をあてて」の研究に使用する情報について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の情報を使用します。

- 1) 期間：平成 25 年 1 月から平成 27 年 10 月
- 2) 受診科：複数科にわたるもの
- 3) 対象疾患名：主として消化器疾患
- 4) 使用する情報：手術・検査の名称と実施日に関する診療情報

あなたの情報を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：久留米大学医学部環境医学講座
研究代表者：教授 石竹 達也
研究分担者：大学院生 井上 都

2) 研究の意義と目的：

全国的に看護師の労働環境を改善するために近年勤務体制が大きく変化しています。久留米大学病院でも看護師の疲労やストレスを軽くするとともに、医療安全を確実に守ることを目的としてこのような取り組みが行われています。この研究では、こうした取り組みの成果を明らかにし、できるだけ患者様に対する看護がより安全で安楽になるために以前の勤務体制に比べて良くなった点、あるいは更なる改善が望まれる点を検討し、今後の看護に役立てることを目的としています。

3) 研究の方法：

看護師の疲労やストレス、仕事への満足度をアンケート調査します。
また、どの程度の仕事の量が発生しているかを確認し、それが疲労やストレスと関わりがあるかどうかを調べます。

4) 研究期間：平成 28 年 1 月倫理委員会承認後～平成 31 年 3 月 31 日

5) 上記の情報使用を選定した理由：

日々行われる患者様の検査や治療の前準備や終わった後の観察など、看護師の仕事量に影響するこれらの件数を確認するために選定しました。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：

プライバシーの保護については、個人識別情報である患者様の氏名および ID を削除し、匿名化を行います。データが格納されたファイルはパスワードをかけ、他の人がアクセスできないように致します。

倫理的配慮については、文部科学省、厚生労働省が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年 12 月 22 日）を遵守して研究を計画、実施し、個人情報保護に十分留意します。なお、本研究の実施にあたっては、倫理審査委員会で倫理面に対する配慮が行われているかどうかの審査を受け、承認を得ます。

7) 研究成果の発表の方法：得られた結果はプライバシーの保護を遵守した上で論文として公表します。

8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はありません。

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

（代表者氏名）久留米大学医学部環境医学講座教授 石竹 達也

（住 所）福岡県久留米市旭町 67

（TEL）0942-31-7552 （FAX）0942-31-4370